

平成31年度
職業訓練**受講生募集**

5/13(月)まで

●6ヶ月訓練

●受講料無料

ものづくり溶接科定員
12名●
スキルを
身に付け
就職しましょう

溶接関連の職種への就職を目指します。

溶接は、正確さや強度だけでなく、仕上がりの美しさも要求される非常に繊細な作業です。イメージどおりの結果に仕上げられたときの達成感や満足感は、芸術製作に通じる面があり、最近では女性の活躍も増えてきています。また溶接技術は造船、土木建築、車両、機械など、あらゆる製造現場で活用されており、活躍できる領域が広いことも魅力の一つです。

想定される関連職種（仕事）

●溶接工 ●溶接施工管理 ●板金加工 ●プレス加工 など

受講することで取得できる資格

- ガス溶接技能講習 ●アーク溶接等の業務に係る特別教育
- 自由研削といしの取換え等の業務に係る特別教育
- 動力プレスの金型等の取付け又は調整の業務に係る特別教育

関連任意資格

- 溶接技能者評価試験（TN-F、SN-2F・2V、N-2F・2V等）

information

◇溶接工とは？

金属どうしを熱で溶かして接合する仕事です。様々な溶接方法があり、また溶接する材料についての知識も必要となります。

1 訓練内容

裏面をご覧ください。

2 訓練場所

静岡職業能力開発促進センター（ポリテクセンター静岡）
〒422-8033 静岡市駿河区登呂 3-1-35

3 訓練時間

平日 9：20～15：40

4 費用

受講料は無料。ただしテキスト代 7,900 円程度、保険料 4,800 円（任意）、作業服、帽子及び安全靴等が必要になります。

5 就職率実績

92.9%です（平成31年2月末現在）

6 応募資格

ハローワークに求職申込をしており、ハローワークの所長が訓練の受講を必要と認めた方 など

7 申込先

住所を所管しているハローワーク

●訓練日程等

コース番号	06-A05
募集期間	4/1(月)～5/13(月)
選考日	5/16(木) 9:15～ 受付 8:45～9:15
入所月	6月(次回は9月です)
訓練期間	6/4(火)～11/27(水)
訓練月数	6ヶ月

施設見学会13:15～15:45
(受付13:00～13:15)

ご希望の方は問い合わせ先までご連絡ください。

ご参加お待ちしております！受講を決める
ポイント**どんな人が受講に適していますか**

- 手先が器用、粘り強い
- 特殊技能を習得したい
- 金属のモノづくりに興味がある

何を学べるのですか（主なものを記述）

- ステンレス、アルミニウム等の溶接
- 鉄鋼材の溶接
- 金属加工作業、板金プレス など

就職先
実績

(株)三保造船所（溶接工）、(株)アオキ溶接（製缶・溶接）
仲山鉄工(株)（溶接工）、(株)浜松アイ・テック（溶接・金属加工） など

お問い合わせは

静岡職業能力開発促進センター（ポリテクセンター静岡） 訓練課
〒422-8033 静岡市駿河区登呂3丁目1-35
TEL054-285-7186 FAX054-285-5192

訓練概要

被覆アーク溶接作業

1ヶ月

被覆アーク溶接棒を用いて行うアーク溶接です。装置の使用法・保守点検、各種溶接棒の取扱い、各種溶接（すみ肉溶接、突合せ溶接等）の技能・技術及び知識を習得します。

※昔から行われている溶接法です。溶接に必要な設備等が他の溶接に比べ簡易です。



被覆アーク溶接

半自動アーク溶接作業

1ヶ月

炭酸ガスをシールドガスに用い溶接ワイヤが自動送給されるアーク溶接です。装置の使用法・保守点検、各種ワイヤの取扱い、各種溶接の技能・技術及び知識を習得します。

※作業効率が良いため、現在では主流の溶接法です。



半自動アーク溶接

TIG溶接作業

1ヶ月

電極にタングステンを使用しアルゴンガスをシールドガスに用いて行うアーク溶接です。装置の使用法・保守点検、鋼・ステンレス・アルミニウム等の材料の取扱い、各種溶接の技能・技術及び知識を習得します。

※高品質で仕上がりの美しい溶接結果を得られる溶接法です。



TIG溶接

工作基本作業

1ヶ月

図面の読み方、工作基本作業（ヤスリがけ、けがき、ボール盤作業、グラインダによる研削等）、ガス溶接、切断作業に関する技能・技術及び知識を習得します。



ガス切断作業

機械板金・動力プレス作業

1ヶ月

プレス、プレスブレーキ、シャーリングを用いて行う機械板金作業（金型の取付取外し、段取り、曲げによる伸び計算、展開図作成、曲げ加工）に関わる技能・技術及び知識を習得します。



プレスブレーキ作業

溶接施工・段取り作業

1ヶ月

溶接施工に関する知識（段取り、溶接条件検討等）及び鉄鋼構造物の鋼材加工法の技能・技術及び知識を習得します。また被覆アーク溶接及び半自動アーク溶接による水圧容器及び構造物課題（材料棚、椅子等）の製作を通して、ものづくりの一連の工程を習得します。

水圧試験



製品製作：材料棚

訓練生の声



溶接は初めてでしたので心配していましたが、親切に丁寧に指導していただきました。幅広く基礎的なことから教えてもらったので、仕事の中でも応用できました。

資格取得等に関して、いろいろな情報や補講等があり、助かりました。